

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピールームくるみ			
○保護者評価実施期間	2025年10月23日		～	2025年11月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2025年10月23日		～	2025年11月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月25日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別診断表、面談におけるアセスメントをもとに、AIでその子に合わせた個別支援計画書を作成している。	・個別支援計画だけではなく、専門的支援実施計画も作成し、経験豊かな職員が中心となり、それぞれの子どもの発達課題に応じた個別セッションを実施している。	・障がいや発達課題への理解を深めるための研修へ参加していく。 ・ケース会議等を行い、職員間で特性や課題を共有しながら一貫性をもった支援を実施していく。
2	・法人における音楽療法士や管理栄養士に協力してもらい、音楽療法や食育を活動に取り入れている。	・音楽療法では、様々な楽器、運動用具を用いて、自己表現を引き出し、自己肯定感の向上を目的に実施している。 ・食育では、包丁等を用いて簡単な調理をしたり、栄養素やマナー、郷土料理等について視覚的教材を用いて、食への関心を深められるよう実施している。	・音楽療法士や管理栄養士と子ども達の障害特性について情報共有し、活動内容がマンネリ化しないように工夫しながら子ども達が楽しく参加できるよう進めていく。
3	・五感を使った多様な感覚刺激や、社会性の向上を目的に、法人内の保育園や介護事業所と連携した活動や、まちなかにある利便性を活かした戸外活動（青い森公園、アスパム）を取り入れている。	・アプリやinstagramを通して活動の取り組みや様子について知らせている。 ・保育園児と一緒にサッカー教室に参加したり、BCP訓練の一環で、介護事業所と連携し、立ち退き避難を実施している。	・法人内における他事業所との連携を図り、今後も計画的に実施していく。

事業所における自己評価総括表

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関（保育所や小学校、児童館、児童発達支援センター等）との連携が不十分な他、地域との交流が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開所して1年が経過し、少しずつ関係機関との関わりは増えてきている。 ・児童発達支援センターから必要等に応じてスーパーバイズや助言、研修を受ける機会を設けることができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議や連絡会に参加し、他事業所や関係機関との連携を密に図っていく。 ・安全面やリスクを考慮し、地域のイベントへ参加していく。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時（災害や感染症、事故等）における対応や相談体制について、保護者への周知・説明が不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明していたが、避難訓練の様子を活動記録で知らせたり、情報提供等が行われていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・instagramやHP等を活用し、職員研修や訓練の取り組みについて周知を図っていく。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できるイベント、保護者同士の交流の機会がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体案がでておらず、計画・実施ができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族参加型のイベントや、交流する場を計画的に設け実施していく。

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

公表日 2026年 2月 5日

利用児童数 10

回収数 10

事業所名		ハッピールームくるみ						
		チェック項目	はい	い え ち ら な い も	い い え	わ か ら な い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	0	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	0	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	0	0	0		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	0	0	0	活動の様子など、子どものことをよく見てくれている。	今後もお子様一人ひとりに合わせた対応をし、1つでも多くのできることを増やせるように支援していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	0	0	0		

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いどちらもない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	0	0	0		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	0	0	0		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1	0	0		固定化しないよう、お子様が楽しく参加できる活動を計画、実施していきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	0	3		当法人の保育所にてサッカー教室に参加しました。今後も連携しながら交流する機会を設けていきます。
保護者等への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	0	0	0	丁寧に説明していただいた。	ご意見ありがとうございます。ご不明な点等がございましたら、いつでも対応いたしますので、ご連絡ください。

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いどちらもないとも	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	0	0	0	丁寧に説明していただいた。	ご意見ありがとうございます。ご不明な点等がございましたら、いつでも対応いたしますので、ご連絡ください。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	2	2	1		検討させていただきます。今後開催する場合は、アプリ等を通してお知らせいたします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	0	2	3	父母の会や保護者会等とは関連がないと思っている。	検討させていただきます。今後開催する場合は、アプリ等を通してお知らせいたします。

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いどちらもない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	0	0	1		いただいた相談や申入れについては、職員から管理者へ報告後、速やかに対応する体制ができております。何かあればいつでもご連絡ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	0	0	2	毎回活動の様子を細かく伝えてくれて助かっている。	HUGの活動記録や当法人のホームページに今回の結果を掲載いたします。また、アプリだけではなく、instagramにて活動や行事の様子も発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	1	0	1		マニュアルは策定されており、訓練についても計画的に実施しております。

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いどちらもないとも	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	0	0	3		備蓄品の在庫確認、点検を定期的実施しております。避難訓練についても地震や火事を想定し実施しております。曜日の都合で参加できない場合もありますので、ご了承ください。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	0	0	0		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10	0	0	0	特に音楽療法を楽しみにしている。	ご意見ありがとうございます。音楽療法だけではなく、様々な活動を行いながら、お子様に合わせた支援をしていきますので、今後ともよろしくお願いたします。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0		

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

事業所名		ハッピールームくるみ		公表日 2026年 2月 5日			
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		はい	いいえ	はい	いいえ		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・限られたスペースの中で有効活用できていると思う。 ・フロアと発達支援室をうまく使い分けて支援を行っている。 	・完全個室がトイレしかない為、工夫が必要だと感じている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		5	0		・現状職員数は足りているが、今後児童が増え続ければ職員の増員も必要である。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別のスケジュールや、張り紙などを使用し、環境の構成に努めている ・パーティションやスモークガラスなども使用している。 ・スケジュールの提示、机上課題スペースなど過ごしやすいように環境づくりをしている。 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。		5	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		5	0	・発達支援室を個別スペースとして活用し、専門的支援の実施や小集団活動を行う際には多目的スペースと分けて使用している。	

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・県や市からの研修案内を周知し、職員が希望する研修を受講する他、職員のスキルアップを目的に外部研修の受講を行っている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0		

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画に目を通してはいますが、自分は計画に沿った支援が出来ていないのでもう一度目を通して計画に沿った支援が出来るようにしていきたい。 ・職員間で共有するまでに時間がかかっているため、しっかりと共有し計画に沿った支援をおこなっていく必要がある。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・主体となる職員を中心に、事前に活動準備や補助の内容を共有し進めている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0		

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3		・ケア記録などで共有はしているが、支援会議など頻繁に行えるとさらにいいと思う。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1		・ケア記録の入力漏れが多い。児童のできた・できていないことや、支援の検証を可視化し、共有していく必要がある。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
保護者と関係機関の連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	・保育園や小学校等での会議に参加し、情報共有・連携を行っている。	

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	2		・今後、そのような場を設けていく必要がある。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	3		・現在連携ができていない状況であるので今後の課題である。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	・サッカー教室に参加などこれから行っていく ・今年度は1回（蛸貝保育園のサッカー教室）のみなので、今後機会を増やしていく	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者との連携	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4		・ 今後研修会等に参加したい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・ 契約時に説明を行っている。	
保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・ HUGのアプリを通じて、日々の記録で様子を伝える他、必要に応じてメールや電話にて状況を伝えたり、相談を聞いたりしている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい		工夫している点	課題や改善すべき点
			はい	いいえ		
保護者への説明等	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムの投稿頻度を増やしている。 ・HUGのアプリで行事の予定を伝えたり利用予定等を確認している。 	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・障害の特性を理解した上でのコミュニケーションや関わりができていないことがある。また、保護者への伝え方も、できたことだけではなく、どのように支援をしたのか、どういう要因でそうなったのかを、より分かりやすく配慮した説明をする必要がある。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3		

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		・契約時に保護者には説明を行っており、訓練を実施しているが、周知するまでには至っていない。訓練の様子等も活動記録やinstagramに載せ、周知していく。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	・計画的に実施できている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1	・児童調書（個人ファイル・メタモジ）にて確認している。	・服薬情報やてんかんについて把握できていない部分が多いため、個人ファイル等を通して理解を深めていきたい。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	・該当児童なし	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	・計画的に実施できている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	・契約時に説明する他、HPにて周知している。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・ヒヤリハットや事故報告は発生後、速やかに書類を作成し職員間で共有できている。	

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
非常時等の対応	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・内部研修を計画的に実施できている。 今後は外部研修にも参加し、知見を深め	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	1		・契約時に説明している。現在、身体拘束に該当する児童はいないが、必要性や流れについて、不十分だと感じるので、今後研修等を実施し体制を整えていく必要がある。

保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

公表日 2026年 2月 5日

利用児童数 12

回収数 12

事業所名		ハッピールームくるみ						
		チェック項目	はい	い え ち ら い も	い い え	わ か ら な い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	0	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	0	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	0	0	0		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1	0	0		今後もお子様一人ひとりに合わせた対応をし、1つでも多くのできることを増やせるように支援していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	1	0	0		支援プログラムに沿った内容で支援しております。その他、個別セッション（専門的支援）を行い、苦手な領域への支援も実施しております。

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	1	0	0		支援プログラムの他、個別支援計画書においては お子様一人ひとりに応じた支援内容を設定しております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1	0	0		固定化しないよう、お子様が楽しく参加できる活動を計画、実施していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	0	1	2		検討させていただきます。今後開催する場合は、アプリ等を通してお知らせいたします。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	0	0	0		

		チェック項目	はい	い ど ち ら な い も	い い え	わ か ら な い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	1	0	4		検討させていただきます。今後開催する場合は、アプリ等を通してお知らせいたします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	0	2	3		検討させていただきます。今後開催する場合は、アプリ等を通してお知らせいたします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	1	0	0		いただいた相談や申入れについては、職員から管理者へ報告後、速やかに対応する体制ができております。何かあればいつでもご連絡ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	0	0	0		

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	1	0	0		お子達やご家族様の情報については留意し対応させていただきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1	0	1		マニュアルは策定されており、訓練についても計画的に実施しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1	0	1		備蓄品の在庫確認、点検を定期的に行っています。避難訓練についても地震や火事を想定し実施しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	1	0	0		契約時に安全計画について説明させていただいております。支援する際には、環境整備を行い安全面に留意しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	0	0		怪我や事故が発生した場合には、協力医療機関と連携し対応する体制ができております。小さな怪我等でも、状況等の説明を行っておりますが、不十分だった場合には、いつでもご連絡ください。

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12	0	0	0	日による。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	1	0	0		お子様が楽しめるような様々な活動や行事を計画・実施していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1	0	0	夏休み等の長期休み時には、保護者無しでの外出イベントがあると良いなと思います。	まちなかにある利便性を活かした戸外活動を今後計画していきます。

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名		ハッピールームくるみ		公表日 2026年 2月 5日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	・限られたスペースの中で有効活用できていると思う。	・完全個室がトイレしかない為、工夫が必要だと感じている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0		・現状職員数は足りているが、今後児童が増え続ければ職員の増員も必要である。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	・個別のスケジュールや、張り紙などを使用し、環境の構成に努めている。 ・パーテーションやスモークガラスなども使用している。 ・スケジュールの提示、机上課題スペースなど過ごしやすいように環境づくりをしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	・発達支援室を個別スペースとして活用し、自立課題や宿題に取り組んだり、専門的支援を実施している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0		

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
業務改善	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・県や市からの研修案内を周知し、職員が希望する研修を受講する他、職員のスキルアップを目的に外部研修の受講を行っている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0		

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

		チェック項目	はい		工夫している点	課題や改善すべき点
			はい	いいえ		
適切な支援の提供	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画に目を通してはいるが、計画に沿った支援ができていないこともある為、お子様に合った支援ができるようにしていく。 ・職員間で共有するまでに時間がかかっているため、共有の仕方を再度検討し計画に沿った支援を行っていく。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・主体となる職員を中心に、事前に活動準備や補助の内容を共有し進めている。 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0		

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3		<ul style="list-style-type: none"> ・ケア記録などで共有はしているが、支援会議などの回数を増やし、お子様に合った支援の仕方を考えていく。 ・活動の振り返りができていない日や、お子様の行動分析、ABC分析ができていないこともあるので改善していく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ケア記録の入力漏れが多い。できたこと、できていないことや、支援の検証を可視化し、共有していく。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月ごとにチャレンジミッションを設定し、向上心や気持ちを切り替える支援を実施している。 	

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1		・小学校との連携や体制が不十分なので、今後体制を整えていく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2		・今後の課題として相互理解に努めていく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3	・該当児童なし。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3		・今後の課題として連携を図っていく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		・機会を設けたいと感じている。 ・交流する機会を作っていければいいと思います。

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4		・ 今後研修会等に参加していく。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・ 契約時に説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・HUGのアプリを通じて、日々の記録で様子を伝える他、必要に応じてメールや電話にて状況を伝えたり、相談を聞いた りしている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	・苦情解決責任者や担当職員を決め、契約時に説明、および玄関に提示している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・instagramを活用している。 ・HUGのアプリで行事の予定を伝えたり利用予定等を確認している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		・ 障害の特性を理解した上でのコミュニケーションや関わりができていないことがある。また、保護者への伝え方も、できたことだけではなく、どのように支援をしたのか、どういう要因でそうなったのかを、より分かりやすく配慮した説明をする必要がある。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3		・ 地域住民を招いた行事も検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		・ 契約時に保護者には説明を行っており、訓練を実施しているが、周知するまでには至っていない。訓練の様子等も活動記録やinstagramに載せ、周知していく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	・ 計画的に実施できている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1	・ 児童調書（個人ファイル・社内アプリ）にて確認している。	・ 服薬情報やてんかんについて個人ファイル等に目を通して理解を深めていきたい。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	・ 該当児童なし。	

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
非常時等の対応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	・計画的に実施できている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	・契約時に説明する他、HPにて周知している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・ヒヤリハットや事故報告は発生後、速やかに書類を作成し職員間で共有できている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・内部研修を計画的に実施できている。今後は外部研修にも参加し、知見を深めていく。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1		・契約時に説明している。現在、身体拘束に該当する児童はいないが、必要性や流れについて、不十分だと感じるので、今後研修等を実施し体制を整えていく必要がある。